



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 3 日

上場会社名 燦ホールディングス株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 9628 (URL <http://www.san-hd.co.jp>)
 代表者 代表取締役社長 小西 幸治
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 大井 信三 TEL (06) 6226-1716

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	4,559	18.5	273	510.7	262	438.5	69	-
19年3月期第1四半期	3,847	10.5	44	83.5	48	82.0	1	-
19年3月期	17,276	-	980	-	979	-	213	-

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	12 15	12 14
19年3月期第1四半期	0 30	-
19年3月期	37 36	37 34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	28,052	18,547	66.1	3,243 74
19年3月期第1四半期	25,517	18,483	72.4	3,235 26
19年3月期	27,490	18,588	67.6	3,252 16

2. 配当の状況

当社は第1四半期末を基準日とした配当を実施していないため、記載を省略しております。

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	8,800	14.5	380	258.8	350	198.3	80	-	13 99
通期	18,520	7.2	1,380	40.8	1,330	35.8	580	171.7	101 44

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成 19 年 5 月 17 日に公表しました連結業績予想は、中間期、通期とも本資料において修正しております。
 2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び上記 1 に係る業績予想の具体的修正内容は、3 頁「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期の連結業績は、平成 18 年 10 月 1 日付で連結子会社となった(株)タリイの業績が加わり、さらに葬儀事業の中核会社である(株)公益社の業績が順調に推移したため、前年同四半期に比べて大幅な増収増益となりました。

まず、営業収益は前年同四半期比 7 億 11 百万円増加し 45 億 59 百万円(18.5%増)となりました。増収額のうち、3 億 31 百万円は(株)タリイの営業収益によるもの、残りの増加額の主なものは(株)公益社の増収、特に葬儀請負による増収であります。

(株)公益社の 4 月～6 月の葬儀請負の営業収益は、前年同四半期比 3 億 9 百万円、11.9%の増収となりました。単価はほぼ前年並みにつき、増収要因のほとんどすべてが前年同四半期比 233 件、11.8%の増加となった件数効果によるものであります。規模別には金額 5 百万円超の大規模葬儀で前年同四半期比 1 億 15 百万円の増収、大規模葬儀以外で 1 億 94 百万円の増収となりましたが、後者の単価は前年同四半期比 2.7%低下いたしました。地域別には首都圏で 97 百万円、24.9%の増収、関西で 2 億 12 百万円、9.6%の増収となりました。

アフター販売については、法事法要収入は前年同四半期を大幅に上回りましたが、返礼品販売収入は、関西で香典辞退率*が高まる中、販売努力による受注率引上げも限界に近く、前年同四半期比わずかの増収でした。また、仏壇仏具販売収入はほぼ前年並みとなりました。その結果、アフター販売全体としては前年同四半期比微増にとどまりました。

* 施主が会葬者からの香典受取りを辞退する葬儀の比率

なお、(株)葬仙については、4 月～6 月の葬儀件数が前年同四半期比 3.7%増加し、アフター販売を含む葬儀 1 件当たり営業収益も 7.5%上昇したため、営業収益は前年同四半期比 35 百万円増加し 3 億 54 百万円(11.2%増)となりました。

これに対して費用は、(株)公益社の直接費率こそ前年同四半期比やや上昇したものの、連結では営業費、販売費及び一般管理費ともに対営業収益比率が低下いたしました。この結果、営業利益率は 4.8 ポイント改善、営業利益は前年同四半期比 2 億 28 百万円増加し 2 億 73 百万円(510.7%増)となりました。

営業外損益については、営業外収益が雑収入の減少により 7 百万円減少し、営業外費用が借入金残高の増加に伴う支払利息の増加により 7 百万円増加いたしました。この結果、経常利益は、前年同四半期比 2 億 14 百万円増加し 2 億 62 百万円(438.5%増)となりました。

さらに、特別損失として旧千里会館撤去等に伴い固定資産除却損 48 百万円を計上したため、税金等調整前四半期純利益は 2 億 14 百万円(1 億 75 百万円増)となり、四半期純利益は 69 百万円(71 百万円増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は、前期末に比べ 5 億 61 百万円増加し 280 億 52 百万円となりました。流動資産は 41 億 47 百万円となり、5 億 79 百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加 4 億 32 百万円、営業未収金及び未収運賃の増加 74 百万円等であります。なお、現金及び預金が増加しているのは、後述の新規借入れ 9 億円の大半が当第 1 四半期末時点で未だ支払いに充当されていないことに起因いたします。固定資産は 239 億 4 百万円となり、前期末に比べ 17 百万円の減少となりました。有形固定資産は、千里会館跡地の駐車場への整備等 2 億 78 百万円を取得する一方、減価償却が進んだこと等により 196 億 4 百万円となり、66 百万円の増加にとどまりました。無形固定資産は、のれんの償却により 51 百万円減少して 18 億 87 百万円となりました。投資その他の資産は、不動産信託受益権の減少等により 32 百万円減少して 24 億 12 百万円となりました。

当第 1 四半期末の負債合計は、前期末に比べ 6 億 3 百万円増加し 95 億 5 百万円となりました。流動負債は 42 億 88 百万円となり、81 百万円増加いたしました。主な要因は、賞与引当金(役員賞与引当金を含む)の減少 2 億 75 百万円、確定納付による未払法人税等の減少 1 億 19 百万円、未払金(設備未払金を含む)の増加 3 億 18 百万円、預り金(配当等に係る源泉所得税等)の増加 1 億 49 百万円等であります。固定負債は 52 億 16 百万円となり、5 億 22 百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加 5 億 25 百万円であります。これは 5 月に千里会館建設の最終支払その他の設備支払に充当するため 9 億円を借入れたことに起因するものであります。

当第 1 四半期末の純資産は、前期末に比べ 41 百万円減少し 185 億 47 百万円となりました。主な要因は、当四半期純利益による増加 69 百万円、配当金の支払い 1 億 14 百万円等による減少であります。この結果、自己資本比率は前期末の 67.6%から 66.1%へと 1.5 ポイント低下いたしました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期業績をふまえ、平成 19 年 5 月 17 日の決算短信で発表した中間期及び通期の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

(1) 連結(中間期)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	8,540	250	220	20
今回修正予想(B)	8,800	380	350	80
増減額(B-A)	260	130	130	60
増減率(%)	3.0	52.0	59.1	300.0

(2) 連結(通期)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	18,260	1,250	1,200	520
今回修正予想(B)	18,520	1,380	1,330	580
増減額(B-A)	260	130	130	60
増減率(%)	1.4	10.4	10.8	11.5

中間期の業績予想は、当第 1 四半期の好調な葬儀請負の推移を反映して営業収益を 2 億 60 百万円増額いたしました。

営業推進の強化により下半期業績は当初予想のとおり推移するものと見なしており、その結果、通期の業績予想として、営業収益 185 億 20 百万円、経常利益 13 億 30 百万円を見込んでおります。

なお、当社個別の中間期及び通期の業績予想について修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%				%
流 動 資 産	3,641,906	14.3	4,147,757	14.8	505,851	13.9	3,568,009	13.0
1 現 金 及 び 預 金	2,239,179		2,784,651		545,471		2,351,830	
2 営 業 未 収 金 及 び 未 収 運 賃	425,521		572,153		146,631		497,722	
3 有 価 証 券	45,013				45,013			
4 た な 卸 資 産	263,720		257,068		6,652		261,248	
5 そ の 他	670,481		538,240		132,240		460,239	
6 貸 倒 引 当 金	2,010		4,355		2,345		3,031	
固 定 資 産	21,876,086	85.7	23,904,759	85.2	2,028,672	9.3	23,922,728	87.0
1 有 形 固 定 資 産	18,728,149	73.4	19,604,936	69.9	876,786	4.7	19,538,866	71.1
(1) 建 物 及 び 構 築 物	7,655,316		9,194,249		1,538,933		9,049,001	
(2) 土 地	9,970,132		9,969,533		598		9,970,053	
(3) そ の 他	1,102,700		441,152		661,547		519,811	
2 無 形 固 定 資 産	683,338	2.7	1,887,562	6.7	1,204,224	176.2	1,939,472	7.0
(1) の れ ん	602,407		1,814,812		1,212,405		1,866,652	
(2) そ の 他	80,931		72,750		8,181		72,819	
3 投 資 そ の 他 の 資 産	2,464,598	9.6	2,412,260	8.6	52,338	2.1	2,444,390	8.9
(1) 投 資 有 価 証 券	10,253		9,714		539		9,714	
(2) 長 期 貸 付 金	703,510		669,453		34,056		671,134	
(3) 不 動 産 信 託 受 益 権	693,202		665,284		27,917		698,451	
(4) 差 入 保 証 金	549,954		657,486		107,532		664,988	
(5) そ の 他	574,704		478,593		96,111		469,276	
(6) 貸 倒 引 当 金	67,026		68,271		1,245		69,174	
資 産 合 計	25,517,993	100.0	28,052,517	100.0	2,534,524	9.9	27,490,738	100.0

(単位：千円)

期 別 科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%				%
流 動 負 債	3,261,361	12.8	4,288,500	15.3	1,027,138	31.5	4,207,295	15.3
1 営 業 未 払 金	467,213		726,329		259,115		704,774	
2 短 期 借 入 金	612,500		600,000		12,500		606,800	
3 1年以内返済予定 長 期 借 入 金	1,193,988		1,136,988		57,000		1,125,988	
4 未 払 法 人 税 等	80,324		91,896		11,571		211,256	
5 賞 与 引 当 金	155,999		159,362		3,362		396,507	
6 役 員 賞 与 引 当 金	12,600		12,375		225		51,200	
7 そ の 他	738,736		1,561,549		822,813		1,110,770	
固 定 負 債	3,773,124	14.8	5,216,856	18.6	1,443,731	38.3	4,694,631	17.1
1 社 債	1,500,000		1,500,000				1,500,000	
2 長 期 借 入 金	2,050,522		3,453,034		1,402,512		2,928,031	
3 退 職 給 付 引 当 金			18,270		18,270		17,682	
4 長 期 預 り 金	70,095		100,670		30,574		101,015	
5 そ の 他	152,507		144,882		7,624		147,903	
負 債 合 計	7,034,486	27.6	9,505,356	33.9	2,470,870	35.1	8,901,927	32.4
(純 資 産 の 部)								
株 主 資 本	18,483,918	72.4	18,547,487	66.1	63,568	0.3	18,589,137	67.6
1 資 本 金	2,568,157		2,568,157				2,568,157	
2 資 本 剰 余 金	5,488,615		5,488,615				5,488,615	
3 利 益 剰 余 金	11,299,541		11,351,994		52,452		11,398,374	
4 自 己 株 式	872,396		861,280		11,115		866,010	
評価・換算差額等	411	0.0	326	0.0	85	20.8	326	0.0
1 そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	411		326		85		326	
純 資 産 合 計	18,483,507	72.4	18,547,161	66.1	63,654	0.3	18,588,811	67.6
負 債 ・ 純 資 産 合 計	25,517,993	100.0	28,052,517	100.0	2,534,524	9.9	27,490,738	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
営 業 収 益	3,847,859	100.0	4,559,333	100.0	711,474	18.5	17,276,066	100.0
営 業 費	3,412,682	88.7	3,836,495	84.1	423,813	12.4	14,670,178	84.9
営 業 総 利 益	435,176	11.3	722,837	15.9	287,661	66.1	2,605,888	15.1
販売費及び一般管理費	390,359	10.1	449,124	9.9	58,764	15.1	1,625,873	9.4
営 業 利 益	44,817	1.2	273,713	6.0	228,896	510.7	980,014	5.7
営 業 外 収 益	20,968	0.5	13,721	0.3	7,246	34.6	83,886	0.5
営 業 外 費 用	16,981	0.4	24,605	0.5	7,623	44.9	84,313	0.5
経 常 利 益	48,803	1.3	262,829	5.8	214,026	438.5	979,587	5.7
特 別 利 益	2,722	0.0			2,722		897	0.0
特 別 損 失	12,950	0.3	48,311	1.1	35,360	273.1	222,395	1.3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	38,575	1.0	214,518	4.7	175,943	456.1	758,090	4.4
法人税、住民税 及び事業税	97,172	2.5	114,986	2.5	17,813	18.3	480,625	2.8
法人税等調整額	56,902	1.5	30,089	0.7	86,991		64,025	0.4
四半期(当期) 純利益又は 四半期純損失()	1,694	0.0	69,442	1.5	71,137		213,439	1.2

(3) 請負及び営業の実績

当社グループにおける事業部門等のうち、主な事業である葬儀請負事業及び霊柩運送事業に係わる、葬儀請負施行件数及び霊柩車運行回数の、当第1四半期におけるそれぞれの状況は次のとおりであります。

葬儀請負事業部門（会館別葬儀請負施行件数）

ア) (株)公益社

区 分	期 別	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)			
		式場数	施行件数	前年同期比	稼働率
大規模会館 〔千里会館、枚方会館、西宮山手会館、 公益社会館 天神橋〕	大式場	4	35	83.3	19.2
	一般式場	15	504	115.1	73.8
支店・営業所付属会館 〔東大阪、堺、吹田、岸和田、西田辺、 用賀、玉出、城東、宝塚、豊中、 高槻、富雄、守口、雪谷、明大前、 たまプラーザ、なかもず〕	一般式場	31	1,207	113.8	85.6
小 計		50	1,746	113.3	76.7
その他（自宅、寺院等）			462	106.5	
合 計			2,208	111.8	

イ) (株)葬仙

区 分	期 別	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)			
		式場数	施行件数	前年同期比	稼働率
支店・営業所付属会館 〔鳥取、吉方、岩美、米子、安倍、 福米、安来、境港、余子、松江、 比津、東出雲、大東〕	一般式場	13	253	107.2	42.8
その他（自宅、寺院等）			53	89.8	
合 計			306	103.7	

ウ) (株)タリイ

区 分	期 別	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)			
		式場数	施行件数	前年同期比	稼働率
支店・営業所付属会館 〔舞子、大蔵谷、新明、林崎、 大久保、魚住、土山、東加古川〕	一般式場	13	242		40.9
その他（自宅、寺院等）			19		
合 計			261		

(注) 1. 稼働率 = 施行件数 ÷ 基準件数 × 100 なお、式場利用は通常、通夜と葬儀の2日間にわたるため、基準件数は1式場2日間に1件の施行を標準として算出しております。

2. 葬儀請負施行件数は、法事・法要件数を除いた件数を記載しております。

霊柩運送事業部門（霊柩車運行回数）

区 分	期 別	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)			
		車両数	運行回数	前年同期比	稼働率
宮型霊柩車		41	2,837	75.3	27.1
洋型霊柩車		18	1,752	126.4	35.9
パン型寝台車		35	3,978	98.0	41.6
合 計		94	8,567	93.0	34.4

(注) 稼働率 = 運行回数 ÷ 基準運行回数 × 100

なお、基準運行回数は1台1日3回の運行を標準として算出しております。